

# うみねこ

## 製油所の復興計画について

平素は、製油所の操業に多大なるご理解とご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。

このたびの東日本大震災でお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りいたしますとともに、被災されました皆様に心よりお見舞い申し上げます。また、震災での火災等により皆様に大変ご迷惑とご心配をおかけしましたこと重ねてお詫び申し上げます。

3月11日の震災発生時、仙台製油所においては、全装置が停止し、現在も生産を停止しておりますが、仙台製油所最大の使命は、東北地方を中心とする皆様への石油製品の安定供給であります。東北地方唯一の製油所として、県内はもとより東北地方の皆様の生活および経済社会の復興に貢献するため、来春の生産再開を目標として、全力を挙げて復興を行ってまいります。

つきましては、震災からこれまでの状況および復興計画についてお知らせいたします。

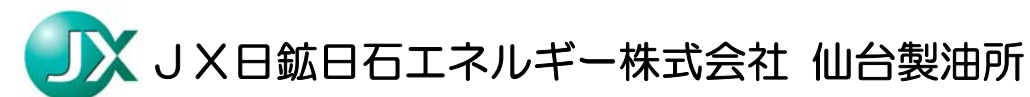
### ○ 震災からこれまでの状況

- ・装置群・タンクの基礎の一部が津波による洗掘や、配管の一部が破損するなどしましたが、全装置・タンク・配管等の点検を実施し、被害箇所の補修を行っております。
- ・出荷設備につきましては、海上設備は、津波により護岸が損傷し、棧橋設備の一部が破損しましたが、損傷は軽微に留まり、他製油所で製造した製品の受け入れを行っております。陸上設備は、東地区に仮設出荷設備を設置し、5月からローリー出荷を行っております。
- ・震災時に一部流出した油につきましては、全て回収を行っております。

### ○ 復興計画

#### ・生産再開時期

2012年3月末の生産再開に向けて取り組んでまいります。



〒985-0901 仙台市宮城野区港 5-1-1  
電話番号 022-363-1190  
<http://www.noe.jx-group.co.jp/company/about/gaiyou/jigyousho/sendai/index.html>

### ・タンクローリー出荷設備の東地区への移設

津波の影響により、西地区に位置していたタンクローリー出荷設備が甚大な被害を受けました。これを踏まえ、東地区に仮設しております、タンクローリー出荷設備を本設化し増強することといたします。同地区は、西地区より地盤面が高く、また、海岸との間に大型のタンク群を有することから、津波の影響が大幅に軽減されるものと想定しています。

### ・東西地区連絡橋の新設

製油所周辺の道路事情を考慮し、西地区からのタンクローリー入出構を可能とするため、大型車両が通行可能な東西地区連絡橋を新設いたします。これにより、災害時の消防車両等の東西地区間の効率的な移動にも寄与します。

### ・電気設備等の津波対策

建物1階部分にあった制御システムや電気設備が津波で水没したことにより、被害が発生し、製油所の復旧の大きな妨げとなりました。これを踏まえ、重要な制御システムや電気設備については、上層階への移設および建屋の水密性向上などの対策を講じてまいります。

### ・太陽光発電設備、燃料電池および蓄電池の導入

本館事務所建屋に、太陽光発電設備、燃料電池および蓄電池を設置し、平常時の省エネと環境負荷低減を図るとともに、万一の停電時においても、防災拠点としての事務所機能の維持を図ります。また、製油所内に1MWクラスの太陽光発電設備(メガソーラー)を建設することも検討してまいります。

なお、工事期間中は、多数の工事車両が入構しますが、地元の皆様にご迷惑をお掛けすることのないよう、渋滞緩和対策を講じ、交通安全には万全を期す所存でございますので、皆様方におかれましては、格段のご高配を賜りたく、お願い申し上げます。